

運動好きな子どもの育成

～ すすんで体育 ～

大分県杵築市立杵築小学校

全校児童数	511名（男子256名 女子255名）		
全クラス数	22	教職員数	45名
体育専科教員訪問学校数			1校
訪問校	杵築市立護江小学校		
体育専科教員名		糸長 啓二	

Plan：取組時の課題と計画

1 取組時の課題

◇体力・運動能力の調査から「握力」「上体おこし」（男子）「上体おこし」「シャトルラン」「ボール投げ」（女子）の項目において課題のある学年が多い。
◇休み時間に外で遊ぶ子どもが多いが、固定されている。
◇社会体育をしている児童としていない児童の体力差が大きい。

2 取組の計画

- ① 体育授業・体育的行事・体力向上の取組の充実
 - ・サーキットトレーニングの実施（授業前）
 - ・補助運動の共通理解と実施（主運動につながる）
 - ・クラスルームトレーニングの実施（週一金曜日）
 - ・児童会や体育委員会での運動等、体を動かす遊び
- ② 体育環境の充実
 - ・運動場や体育館の整備及び用具整理
 - ・用具の点検、作成、補充
 - ・授業用具の準備、片付け
- ③ 基本的生活習慣の確立
 - ・「睡眠、起床、朝ごはん、毎日運動」を意識した体調管理、望ましい生活習慣の確立

Do：実践内容

1 体育授業、行事、体力向上等の取組の充実

- ・学級担任とのTT指導で、運動の苦手な子どもへの指導や安全面の配慮に心がけた。
- ・運動量を確保するためにサーキットから授業開始まで効果的に実施できるように指導を行った。
- ・単元ごと主運動につながる補助運動を示し実施した。
- ・単元によっては、課題別練習を行った。
- ・子どもの実態に応じた教材や場の工夫を行った。
- ・2学期、3学期に本年度の課題項目の検証を行い、共通理解を図った上で、後期の取組を行った。
 - ・なわとび週間、なわとび大会の開催（健康推進部）
 - ・クラスルームトレーニングを週一回金曜日に行った。
 - ・児童会や体育委員会活動を開催した。（運動遊び週間チャレンジランキング集会の設定）

2 体育環境の充実

- ・運動場や砂場、体育館の整備、体育倉庫の整理、用具類の点検、補充
- ・体育館、運動場にサーキットトレーニングを表示

- ・教材教具の工夫、作成
- ・体育授業で使用する用具、器具の準備、片付け

3 基本的生活習慣の確立

- ・「早寝」「早起き」の指導の継続と徹底
- ・食育授業の計画的実施

●工夫したこと（&苦勞した点）

- ① 運動量の確保を図るとともに多様な運動経験とモデルステップでの成功体験の蓄積を重視した。
- ② 肯定的な言葉かけを心がけた。
- ③ ICTの活用等、運動のポイントとふり返りの確認に活用した。
- ④ 訪問校において事前の授業内容の確認、授業後のふり返りと次時の授業内容等の打ち合わせを行った。
- ⑤ 学級担任との関係、打ち合わせ時間の十分な確保（TTでの役割内容）に努めた。

Check：取組の成果

- ① 運動好き、スポーツ好きな子どもが増えており、体育の時間を楽しみにしている。
- ② 授業をパターン化することにより、子どもたちが授業の流れを把握し、自主的に取り組むことができ、運動量の確保につながっている。
- ③ TT体制の指導により、一人ひとりにきめ細やかな指導、また、スムーズな準備、片付けが図られている。
- ④ 少人数指導、課題別指導を行うことができ、技能や意欲の向上につながっている。
- ⑤ 体力・運動能力の向上が図られ、更に、本年度の課題項目を共通理解し、3学期以降の授業等に生かした。

Action：今後の課題

- ① 授業内容や進め方などについて、担任と話し合うための時間の確保がさらに必要である。
- ② TT指導の効果的な指導、役割分担のあり方はどうあるべきかを今後も工夫していきたい。
- ③ 授業前の効果的なサーキットと授業での十分な運動量、指導時間の確保について今後も努めていきたい。

◎体力向上の取組がもたらす波及効果

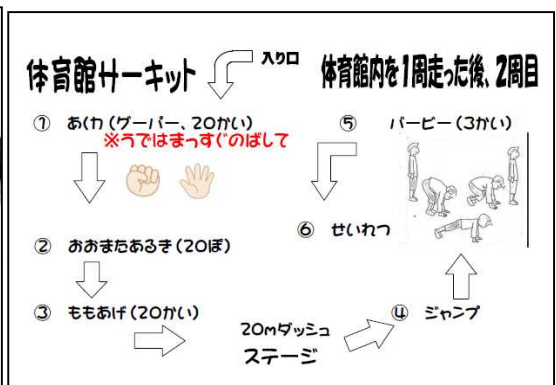
- ・健康な体、元気でやる気に満ちた児童の育成
- ・運動の楽しさを知り、達成感を味わい、自信をもって頑張ろうとする児童の育成
- ・コミュニケーションを図り、協力する児童の育成
- ・規律、節度をもった児童の育成

〈授業前のサーキットトレーニング〉

(運動場でのサーキット)



(体育館でのサーキット)



〈実践事例〉

(公開授業)

○期日 令和元年11月11日(月) 第1回公開授業 5年生「陸上運動：走り幅跳び」

①指導法の工夫(教材、場の工夫)

- ・助走、ふみ切り、空中姿勢、着地の4局面に焦点をあて活動
(フープ・ふみ切り板・ゴムひも・跳び箱の上段を利用)

②課題別練習(場面に応じた練習→3か所)

- ・助走からふみ切り ・ふみ切りから空中姿勢 ・空中姿勢から着地

③ICTの活用

- ・活動1での課題別練習を生かし、ポイントを意識して跳んでいるか、班ごとに確認
- ・班ごとに確認しながら、お互いにアドバイス

○期日 令和2年2月7日(金) 第2回公開授業 3年生「Eゲーム：ラインサッカー」

①指導法の工夫

- ・補助運動 → 主運動につながる運動
- ・シンプルな授業システム ルールづくり 作戦の工夫 簡易ゲーム 等
- ・作戦ボードの利用

②ICTの活用

- ・ボールをもたない児童の動き コート全体を使っでのプレー 等の確認



(なわとびタイム期間・なわとび大会)

○期間 ①令和2年1月20日(月)～1月24日(金) (なわとびタイム期間) 全校一斉(中休み)
・リズムとびの曲にあわせて練習(リズムとび音楽2回くり返し)

②令和2年1月27日(月)～1月31日(金) (なわとび大会期間) 各学年で実施
・「なわとび進級カード」や「めざせ なわとび名人」等を活用

○内容 ①なわとびタイム期間はリズムとび(技11)を実施→声付きCD・DVDを各学級に配布し、曲や技を覚える。(各学年でリズムとびの11の技から選択しても可)

②なわとび大会は各学年で大会期間中に実施するが、内容は各学年で決定